「沖縄の命守る」3団体へ16万円

ペットボックスが寄付

【北谷】ペット用品販売のPETBOXを運営するオム・ファム（北谷町、中村毅社長）は17日、人や動物の命、自然を守る活動をする県内3団体にそれぞれ寄付金5万5578円を贈った。

贈呈先はMESHサポート、ヤンバルクイナ保護プロジェクトに取り組むどうぶつたちの病院、サンゴや海の保全活動を目的に琉球朝日放送が呼び掛けるQAB美ら島募金の3団体。

北谷店で行った贈呈式には、MESH事務局の小橋川繁さん、どうぶつたちの病院の金城道男理事、琉球朝日放送の仲本義一総務部長が代表で訪れ、寄付に感謝した。中村社長は「沖縄の命を守ろうということが基本理念。協力していただいた皆さまに感謝する」と話した。



同社は北谷店と那覇店で商品約6300点から、選び抜かれた約200点を「こだわり商品」として販売。2009年10月から10年3月までの半年間、寄付資金として16万6735円が集まった。

寄付金を贈呈した中村社長（右）と琉球朝日放送総務局の仲本総務部長（同2人目）、どうぶつたちの病院の金城理事（同3人目）、MESH事務局の小橋川さん（同4人目）＝北谷町・ペットボックス北谷店